

口腔がん 「口の中にもがんはできます」



徳島大学病院 口腔内科 助教

あおた けいこ

青田 桂子氏

「口の中にもがん
ができるのです
か？」と患者さんが驚かれることがあります。口の中の歯以外のすべての部位にがんは発生します。口腔がんは、がん全体の1/2%と決して多くはありませんが、日本国内での罹患数は年々増加しています。好発部位は舌で、次いで、下顎歯肉、口底、頬粘膜、上顎歯肉、硬口蓋の順になります。

口腔がんは、早期発見（大きさが2cm以下でリンパ節転移なし）の場合、5年生存率は90%以上と、他のがんに比べて治療率の高いがんです。口の中のしこりや、白色や赤色など色の変化、なかなか治らない口内炎がある場合は、すぐに診察を受けましょう。かかりつけの歯科医院をもち、定期的に診察を受け、歯の健康を保つとともに、口腔がんの早期発見に努めることが重要です。



抗がん剤治療とお口のケアの患者教室

日時／平成27年3月10日(火) 14時～16時(申し込み必要)

場所／徳島大学病院 日亜メデイカルホール(西病棟1階)

●お問い合わせ・申し込みは、下記「がん診療連携センター」までご連絡ください。



徳島大学病院 がん診療連携センター

お問い合わせ がん診療連携センター：Tel.088-633-7312

がん相談支援センター

相談窓口 Tel.088-633-9438

徳島がん対策センター

<http://www.toku-gantaisaku.jp/>